【クイック注文】とは、スピード注文機能の1つで、クイック注文画面1つでポジションの管理も注文も行うことができます。



【操作方法】

①メニューバーまたはツールバーの【クイック注文】をクリックします。

【メニューバー】



【ツールバー】



- ②【クイック注文】画面が開きます。
 - 通貨ペア通貨ペアを選択します。
 - **②** 両建

両建を希望する場合は、「なし」→「あり」に変更してください。

€ Lot数

注文数量を入力します。

1回の注文で発注可能な最大取引数量は通貨ペアによって異なります。詳しくはこちら

MATRIXTRADERは1Lot=1,000通貨です。※NOK/JPY・SEK/JPYのみ1Lot=10,000通貨です。

4 許容スリップ

許容スリップの設定ができます。
pipで入力します。

- ■USD/JPY 許容スリップ5銭(0.050)......「50」と入力
- ■EUR/USD 許容スリップ50pips (0.00050)......「50」と入力

となります。

※1pipの定義について

当社では対円通貨ペア 1pip=0.001 対円以外 1pip=0.00001

ಠ ストリーミングパネル

クリックすると即注文が発注されます。 買いたい時は【買注文】、売りたい時は【売注文】をクリックします。





- 残Lot数
 - 売ポジション・買ポジションごとに保有Lot数が表示されます。
- ❷ 平均レート 売ポジション・買ポジションごとの平均約定レートが表示されます。
- 🕝 pip損益 売ポジション・買ポジションごとの1Lotあたりの評価損益をpipで表示しています。
- 評価損益 売ポジション・買ポジションごとに評価損益を表示しています。



決済指値/決済逆指値/決済トレール

✔を入れることで、新規約定と同時に指定したpip差で決済注文を自動発注させることができます。

決済指値幅/決済逆指値幅pip入力となります。

■対円通貨ペア(USD/JPYなど)の場合 5銭幅(0.050)...「50」と入力 50銭幅(0.500).....「500」と入力 1円幅(1.000).....「1000」と入力

※1pipの定義について 当社では対円通貨ペア 1pip=0.001 対円以外 1pip=0.00001

となります。

■対円以外の通貨ペア(EUR/USDなど)の場合 50pips(0.00050)...「50」と入力 500pips(0.00500)......「500」と入力

決済トレール幅レートの表示と同じ入力方法となります。

- ■USD/JPY トレール幅50銭(0.500).....0.500と入力
- ■EUR/USD トレール幅500pips(0.00500).....0.00500と入力

※『決済pip差』注文の詳細は、【決済pip差注文とは?】をご参照ください。

通貨別全決済

通貨別に全決済注文(成行決済)を発注することができます。

全決済確認画面を表示する

チェックを入れておくと、【全決済注文】ボタンをクリックした後に注文内容の確認画面が表示されます。

注文ダイアログを残す

チェックを入れておくと、発注後も注文画面が閉じずにそのまま残り、連続発注ができます。

キャンセル

発注する場合は【注文】をクリックします。

【キャンセル】をクリックすると、発注されず注文画面が閉じます。